

(別表1) 【参考】分野別、グループ別集計表～全道優先度

分野	早期の効果発現を目指し 優先的に取り組む施策 「グループA」 (21施策)	優先的に取り組む施策 「グループB1」 (12施策)	計画的・段階的に取り組む施策 「グループB2」 (18施策)	既存ストックの有効活用などを 中心に取り組む施策 「グループC」 (8施策)
生活基盤	防災施設の整備や防災拠点となる建築物の耐震化(108)、 北方領土隣接地域の振興(109)、 新エネルギーの開発・活用と送電インフラの整備(111)	バリアフリーに対応した公営住宅や公園の整備(101)	街並み環境の整備や市街地再開発の促進(103)、 下水道や環境に配慮した公営住宅の整備(106)	利水ダムの整備(110)
保健・医療・福祉基盤	子育て支援住宅や保育所の整備(202)、 災害拠点病院の整備(205(2))	社会福祉施設の整備(201)、 小児医療・周産期医療施設の整備(203(1))、 小児救命救急センターの整備(203(2))、 救急医療施設の整備(205(1))	地域のための医療施設の整備(204)	
農林水産基盤	農地や農業用施設の整備(302)、 増養殖施設の整備(305)、 漁港や漁場の整備(308)	農地防災施設の整備(303)	農業生産施設や加工施設の整備(301(1))、 荷さばき施設など水産施設の整備(301(2))、 林業生産施設や加工施設の整備(301(3))、 水産加工処理施設の整備(307)	農道の整備(304)、 漁港内の防風・防雪柵など施設の整備(306)
環境基盤	廃棄物処理施設の整備(401)、 森林の整備・保全(405)		家畜ふん尿処理施設の整備(402)、 漁業系廃棄物のリサイクル処理施設の整備(403)、 水辺環境の整備・保全(404)、 自然公園の整備(408)	良好な水辺空間や緑地などの整備(407)
観光基盤	安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備(502)		グリーンツーリズムやサイクリング関連施設の整備(501)、 自然を活用した観光地づくりの促進(503)	
高度情報通信基盤	5G普及のための基盤整備(603)、 光海底通信ケーブル等の整備(604)		道内の光ファイバ等の整備(602)	
交通基盤	新千歳空港の機能強化(701)、 新幹線整備と交通ネットワークの強化(703)、 高規格道路の整備(706)、 物流拠点へのアクセス道路の整備(707)、 避難路や緊急輸送道路の整備(710)	地方空港の機能向上(702)、 交通安全施設の整備(709)、 生活道路の小規模な改良(711)、 冬期の道路交通の確保(712)	国際的な海上輸送拠点の整備(704)、 国内海上交通ネットワークの整備(705)、 産業拠点の整備(708)、 バイパスなど都市内の道路の整備(714)	
国土保全基盤	治水・砂防・海岸や避難施設などの整備(801)、 ハザードマップ作成や避難計画の策定など 防災体制の強化(803)	治山ダムや保安林の整備(802)		
教育・文化基盤	アイヌ文化の保存振興(905)	公立学校施設の整備(901)		私立学校の改築の支援(902)、 体育施設の整備(903)、 地域大学の整備の支援(904)、 北海道文化の伝承のための整備(906)

※1: 分野毎の取組については、施策名及び施策の概要から主な施設整備を記載している。

※2: 括弧内の数字は施策番号を示す。